

四倍速五目並べ



内容物

- slashchain タイル 6種 × 6枚
- 役割カード 2枚
- 説明書 1枚

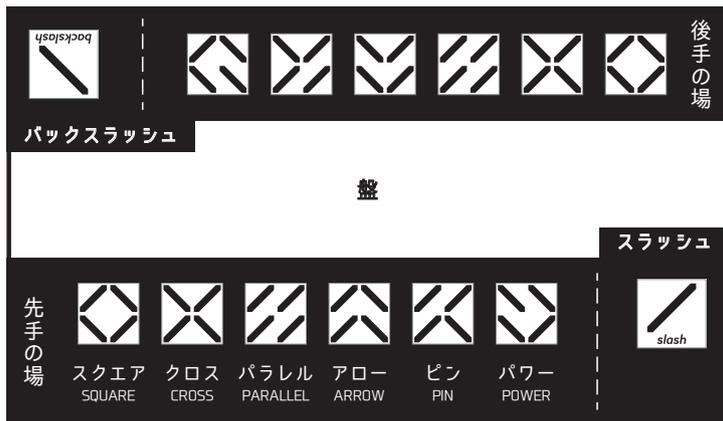
スラッシュ /バックスラッシュ
と \ に分かれ、自分のラインを5つ繋がたら勝ち

- HP <https://hichain.jp>
- Twitter @hichain_game
- Designer kiito

ルールに関するご質問はHPかTwitterで承ります

準備

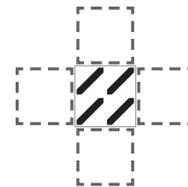
- 先手を決め、先手はスラッシュ、後手はバックスラッシュの役割カードを手元の右側に置く
- プレイヤーはタイルを各種類1枚ずつ取り、手元に並べる



※ タイルの呼び方はプレイヤーの間で自由に決めてください

タイルの打ち方

- 初めは机の中心に任意のタイルを打つ (向きは自由)
- 次の手以降は右のように盤のタイルに隣り合うように打つ



打てるマス

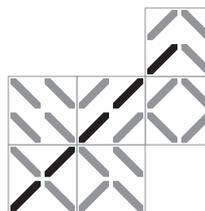
連鎖

- タイルは4つのラインで構成されている
- ラインが同じ向きで一直線に繋がることを連鎖という

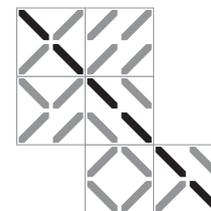


五目並べルール

- 先手はスラッシュ、後手はバックスラッシュの連鎖を5つ以上組んだら勝ち
- 全てのプレイヤーがタイルを使い切ったら引き分けとなる
- プレイヤーは途中で負けを認めてゲームを終了させることができる (投了)



スラッシュの5連鎖



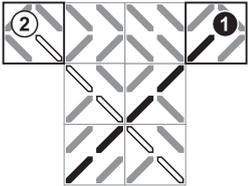
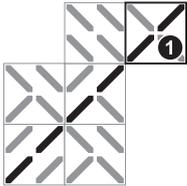
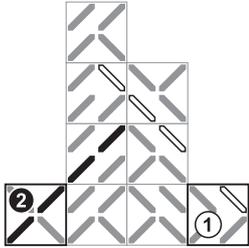
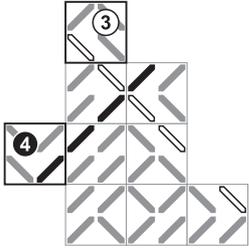
バックスラッシュの6連鎖

※ 自分が相手の連鎖を5つ以上組んでしまった場合は、同時に自分の連鎖を5つ以上組んだとしても相手の勝ちとなる

ルールに慣れてきたら

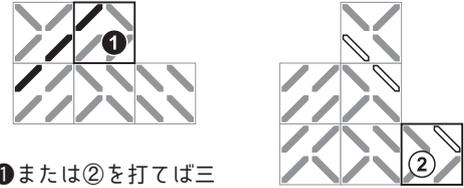
- 使うタイルの数を増やしてみよう
 - 一人あたり最大6種類×3枚でプレイできる
- 先手はスラッシュ、後手はバックスラッシュのラインの連鎖を6つ以上組むことを禁止してみよう
 - もしくは勝利条件を「5つの連鎖を組むこと」に変えてみよう

用語

五連	5つの連鎖	長連	6つ以上の連鎖
	 <p>①または②を打てば五連</p>	 <p>①を打てば長連</p>	
四	同じ向きのラインを1つ加えると五連になるもの		
達四	4つの連鎖で、同じ向きのラインを1つ加えると五連になる点が2カ所あるもの（達四も四の一種）		
	 <p>①または②を打てば四</p>	 <p>③または④を打てば達四</p>	

三

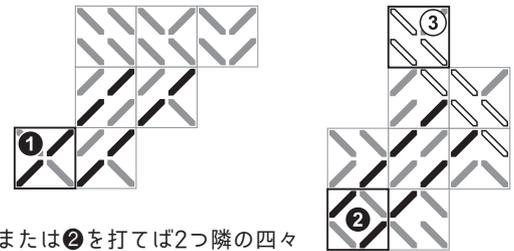
同じ向きのラインを1つ加えると達四になるもの



①または②を打てば三

四々

平行な四が2つ以上できるもの



①または②を打てば2つ隣の四々

③を打てば1つ隣の四々

連珠ルール

- 五目並べルールは先手が非常に有利なルールである
- 先手と後手のバランスをとったものが連珠ルールである
- 五目並べルールに加え、先手は五連を並べる前（※1）に以下の禁手（※2）を打っても打たされても負けになる
 - 2つ隣にあるスラッシュの四々（四々の例①、②など）
 - スラッシュの長連（長連の例①など）

※1 先手は五連と禁手を同時に組んだとしても勝利となる

※2 後手が先手の禁手を組むことはできる

ただし後手が先手の長連を組むと先手の勝利となる

後手に禁手はなく、長連でも勝利できる